

2010年10月吉日

スーパーファンド・ジャパン受益者の皆様へ

ひまわり証券株式会社

### シリーズの統合に関するお知らせ

平素より外国投資信託「スーパーファンド・ジャパン」(以下「当ファンド」といいます)をご愛顧頂きまして誠に有難うございます。

この度、当ファンドの第21シリーズから第28シリーズの受益証券を第1シリーズの受益証券に統合することとなりましたので、以下のとおりご連絡申し上げます。

#### 統合を行う理由 - 受益者の皆様の便宜向上

当ファンドの受益証券はシリーズ発行されていますが、シリーズが増えますと、ホームページ等においてシリーズ毎の純資産価額などの情報の表示が必要になる、あるいは、複数のシリーズを保有される受益者の方は買戻請求手続きが煩雑になるといったことが生じます。

これらの事象が、シリーズを統合することにより、情報が見やすくなる、あるいは、複数のシリーズを保有されていた場合、一つのシリーズの買戻手続きで済むなど簡素化されます。

(ご参考)

ファンドの統合については、目論見書(交付目論見書:第1部 証券情報『(7) 申込期間』の注書き、第2部 ファンド情報『1 ファンドの性格 (1) ファンドの目的および基本的性格』)に、「管理会社が、受託会社との相談の上で決定した場合、サブファンドのすべて又は一部のシリーズにおけるすべて又は一部の受益証券を、当該サブファンドの当初シリーズ(第1シリーズ)に統合させることができる」と規定されております。

#### 統合の対象となるファンド受益証券

スーパーファンド・ジャパン第21シリーズから第28シリーズの受益証券

#### 統合の方法および内容

2010年10月29日における各シリーズの1口当たり純資産価額に基づき、2010年11月1日付にて、第21シリーズから第28シリーズの受益証券が第1シリーズの受益証券に統合されます。統合後の新しい口数は次の式で計算されます(統合後の新しい口数の小数点以下は切り上げられて整数になります)。

---

本文書は、当ファンドの管理会社であるスーパーファンド・ジャパン・トレーディング(ケイマン)リミテッドからの通知に基づいて販売会社であるひまわり証券株式会社が作成し、2010年9月末日現在の当ファンドの受益者のうち、第21シリーズから第28シリーズの受益者の皆様にお知らせするものです。

$$\text{統合後の保有口数} = \frac{\text{統合前保有シリーズの1口当りNAV}^{(1)} \times \text{保有口数}}{\text{第1シリーズの1口当りNAV}^{(2)}}$$

1...2010年10月29日基準の保有されているシリーズの1口当り純資産価額

2...2010年10月29日基準の第1シリーズの1口当り純資産価額

(ご参考)NAV...Net Asset Value:純資産価額

この統合により、保有されるシリーズが第1シリーズに変わる、保有口数が変わる、1口当たりの取得単価が変わる、という3点の変更が生じます。

ただし、統合前のNAVに口数を乗じた統合前の資産総額と、統合後の第1シリーズのNAVに口数を乗じた資産総額はイコールになりますので、お客様の資産総額に変動はございません(一部端数調整を除く)。

#### 2010年10月29日付評価日での買戻し(解約)請求

2010年10月29日を買戻評価日とする買戻請求は、通常の方法およびスケジュールで行うことができ、統合の影響を一切受けません。

#### 統合の結果について

2010年10月29日付の純資産価額確定後(11月中旬予定)、弊社にて各受益権者の皆様の統合後の口数を計算して統合処理を実施した後に、お客様の証券総合口座WEBログインページ(口座管理 投信残高一覧ならびに出入庫履歴)にてご確認いただけます。また、11月末基準以降の取引残高報告書(電子報告書)においてもご確認いただけます。なお、コンピュータシステムの事情により、受益証券の出入庫として反映されます(統合前シリーズの在庫+統合後シリーズの在庫)。

上記のシリーズ統合は、当ファンドの運用に一切影響を及ぼしません。また、受益者の皆様が保有される資産総額にも変動は生じません(一部端数調整を除く)。

ご不明な点などがございましたら、お気軽に弊社までお問い合わせください。  
引き続き弊社および当ファンドをご愛顧賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

<お問い合わせ窓口>

ひまわり証券株式会社

0120-86-9686

## スーパーファンド・ジャパン シリーズ統合の概要

2010年10月  
ひまわり証券株式会社

このたび、修正改訂信託証書の「2.ファンドの設定(f)」に記載の条項に準拠し、来る2010年11月1日を統合日とするシリーズの統合が予定されております。統合日における各シリーズの1口あたり純資産価額に基づき、当該統合日付にて第1シリーズの受益証券に統合されます。今回の統合は、第21シリーズから第28シリーズまでの受益証券が対象となります。

この統合により、1口当たりの価額と口数の内訳が変わるのみで、お客様が保有する受益証券の評価額は変動いたしません(一部端数調整を除く)。

統合のイメージについては以下の概略図をご参照ください。

(概略図 - 統合例)

### 1.統合前

| A様 受益証券持分  |          |
|------------|----------|
| < 第1シリーズ > |          |
| 1口あたり純資産価額 | 125円     |
| 保有口数       | 1,000口   |
| 資産価額(現在価値) | 125,000円 |

| B様 受益証券持分   |          |
|-------------|----------|
| < 第23シリーズ > |          |
| 1口あたり純資産価額  | 105円     |
| 保有口数        | 1,000口   |
| 資産価額(現在価値)  | 105,000円 |

### 2.統合後

| A様 受益証券持分  |          |
|------------|----------|
| < 第1シリーズ > |          |
| 1口あたり純資産価額 | 125円     |
| 保有口数       | 1,000口   |
| 資産価額(現在価値) | 125,000円 |

| B様 受益証券持分  |          |
|------------|----------|
| < 第1シリーズ > |          |
| 1口あたり純資産価額 | 125円     |
| 保有口数       | 840口     |
| 資産価額(現在価値) | 105,000円 |

$$105,000 \text{円} \div 125 \text{円} = 840(\text{口})$$

(予定)

評価日：2010年10月29日

統合日：2010年11月1日

統合結果の口座への反映：2010年11月中旬

\*注記

本資料は、シリーズ統合のイメージを描いたものであり実際の純資産に基づく口数および価額ではございません。